

ほらーの花巻

2019
11
No.261

特集

農業まつり





花が咲ききる前に行う小菊の収穫。病気がないか丁寧に確認しながら作業が進む



3年前から始めた秋植え。今年度も無事に定植完了



収穫後に機械を使って行う選別作業

Profile

地元の上北市で平成26年10月に就農し、父・母と3人で暮らす。13種類の小菊を40aで栽培。父が主で栽培する水稲4haは繁忙期に手伝う。JA北上地域青年部さくら支部副支部長を務めるほか、JA北上地域花卉生産部会に所属する。モットーは「多少自分が損するくらいが丁度いい」。



趣味・マイブーム
バイクレース

元々競う事が好きな性分で、23歳の時に二輪免許を取得してから徐々に始めました。普段は近くの畑や林道で、オフロードバイクを使って練習しています。スポンサー募集中です！

LOVE & PEACE
RACE Rd.1 優勝



初めての本格的なレースへの参戦となった、5月19日に福島県のエビスサーキットで開催された「LOVE & PEACE Rd.1」のLP-OPENクラスで初優勝を飾りました！

【コーナータイトルの由来】
「GREEN SOLDIERS」は「グリーンソルジャーズ」と読み、「農追人」と併せ、「農業に夢や希望を持って働く人」という意味を込めています。毎月、若手農業者や新規就農者を紹介します。

農追人

GREEN
SOLDIERS

の 野 宏 紀
北上市

ゼロからのスタート
小菊栽培の挑戦は始まったばかり

昔から日本で親しまれている小さな菊。現在は生産者が少ない秋植え小菊にも、挑戦している農家がいる。それが昆野宏紀さんだ。

米と乳牛で農業を営む農家で生まれ育った宏紀さん。長男ということもあり、いざれ継ぐだろうと考えていた。将来のことを考え、盛岡農業高校から北海道の酪農学園大学短期大学部に進学。卒業後、北海道の養豚場で経験を積んだが、実家でできる乳牛の規模と北海道の広大な農業の規模の違いに苦悩した。帰郷後、社会経験を積み北海道で感じた規模の違いから、乳牛ではなく米と並行し長い間収穫できるものを探した。JA職員や知人に相談し、候補が上がった品目が小菊だった。北上市で推進している作物で、補助が出ることもあり栽培を決意し、平成26年に就農した。

ターゲットだったと振り返る。資料をもらい、近所の先輩農家やJAの営農指導員、農業研究センターの職員がこまめに巡回に訪れ、指導を受けた。

今年で就農5年目を迎えたが、「まだまだ勉強中」と話す宏紀さん。少しずつだが規模を拡大し、3年前からは秋植えにもチャレンジし始めた。本来5月に定植するものを10月に定植するのだ。宏紀さんは「雪が少なすぎても、多すぎても育たない。バラつきが出るが、上手くいけば早い時期に出荷でき、収量を増やすことができる」とメリットを話す。

「小菊の生産者は面倒見が良く居心地がいい。みんなが良いものを作り『北上ブランド』として広めたい」と宏紀さんは話し、「ベテラン農家に早く追いつきたい。そして消費者が欲しい時に出せる農家でありたい」と意気込んだ。


ちょっといい話

昆野宏紀さん直伝！
小菊を日持ちさせるコツ

- ①購入後、水に浸かっていた部分を剪定ばさみを使って切り、きれいな水に入れる。
【POINT】水に浸かっていた部分を切ったあと、お湯に少しだけ浸けると、茎の空洞部分の空気が抜け、水を吸わせる事ができます！
※生産者やフラワーショップが、販売前に同様の処理を行っている場合があります。その場合は、効果が現れにくいです。
- ②できれば涼しい所に飾り、水を毎日取り替える。
【POINT】水を毎日取り替えられない場合は、水に10円玉を入れると良いです！
- ③元気が無くなってきたり、変色してきたりしたら、切り口を少しだけ切る。

上手に管理をすると、
北上産の小菊は約1カ月も日持ちします！

日持ちさせるためには、水を毎日取り替える事が一番のポイント！水を替えないと、菌が繁殖してしまい長持ちしません。



ぼらーの花巻 CONTENTS

●No.261 / 令和元年(2019)11月号

02	農追人	10	ぼらーのNEWS ● 地域の話
	GREEN SOLDIERS	12	あぐりネット
04	特集	13	旬の産直大百科 / ぼらーの広場
	農業まつり	14	Information ● 理事会だより / 監事会だより
		16	私が先生あなたも先生 ● 編集後記



7



6



5



1

花巻 地域

第21回農業まつり
10月19日(土)・20日(日)
in JA本店イベント広場(花巻市野田)

- 5 子どもの健やかな成長を祈る「一升餅背負い」。子どもたちが一升餅を背負い歩く姿に、会場は温かな笑顔で溢れました
- 6・7 姉妹JAの和歌山県・JA紀の里の旬の農産物やJA管内の農産物を販売
- 8・9 4つの保育園や幼稚園の園児たちが踊りや太鼓を披露し、会場を盛り上げました
- 10・11 JA管内の郷土芸能を披露
- 12 「ご飯を食べよう! 飯炊き名人参上!」。48の農家組合がオリジナル味付けご飯をお振る舞い

「銀河のしずく」シャカシャカおむすびいほおぼって!



岩手県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」のご飯でプラスチックを使ってシャカシャカ振り、小さな子どもから大人まで楽しくおむすび作りに挑戦しました。

JAは9月と10月、JA管内各地域で農業まつりを開きました。生産者と消費者が交流を深め、来場した人たちとともに、収穫の秋を楽しみ会場は大勢の人でにぎわいました。
各まつり会場では、地域の気候風土を活かして育てられた地場産品や地元の特産品を販売。来場した多くの方に楽しんでいただけるよう、さまざまなステージイベントも催し、会場は大いに盛り上がりました。

農業まつり



12



9

8



11

10



4



3

2

- 1 多くの人が参加し、楽しんだもちまき
- 2 3Rグループ指導で「手拭いバッグ」を作る体験コーナー
- 3 活気溢れる青年部の屋台。毎年大好評の「ふっこそば」を販売しました
- 4 「三世代ふれあいもちつき大会」では、会場に48の臼がずらり。出来上がったお餅は、きな粉餅にして来場者に振る舞いました



西和賀 地域

第37回西和賀農業まつり
10月19日(土)
in 西和賀統括センター(西和賀町沢内)



- 1 多くの餅が空を舞った「日本最大級のもちまき」
- 2 雨天のため、午前中のみちまきは餅配りに変更。多くの人が並びました。餅の量は、もちまきと餅配りを合わせて750kg!
- 3 毎年子どもたちから大人気の「ほっぴき大会」! 縄の先に付いている番号札で景品が決まります
- 4 子どもたちが多数参加した「ビンゴ大会」
- 5 同町のマスコットキャラクター「カタクリンコちゃん」とじゃんけん勝負!
- 6 秋田県出身の民謡歌手・小野花子さんによる「民謡・歌謡ショー」。伸びやかな歌声で来場者を魅了しました
- 7・8 川尻保育園とせんだん保育所によるお遊戯で、会場は笑顔に
- 9 湯田子供太鼓による力強い太鼓の音が、会場に響き渡りました



北上 地域

第26回北上地域農業祭
10月26日(土)・27日(日)
in 北上支店イベント広場
(北上市流通センター)



- 1 市内8つの幼稚園、保育園の園児たちによるパフォーマンスで会場を魅了しました
- 2 農業祭オープニングを飾った「岩崎鬼剣舞」
- 3 二子さといもを使用した「いものこ汁のお振る舞い」。会場には開始30分前から長蛇の列が出来ました
- 4 13の農家組合が歌や舞踊を披露した芸能公演
- 5 各支店が露店を並べた「テント村」。中でもネギのつかみ取りは大盛況
- 6 餅まきでは、多くの人でにぎわいました
- 7 会場を盛り上げた「口内鹿踊」
- 8 北上市が誇る「きたかみ牛」のお振る舞い。来場者はおいしいお肉を堪能しました
- 9 迫力満点の「川岸かっぱ太鼓」



- 【農業経営の部】
高橋 徳幸・優子(小繋沢)
- 【地域振興の部】
西和賀地域しめ飾り部会長
久保 良子(若畑)
- 【青年農業賞】
赤坂 拓郎・綾(下前)
- 【女性農業賞】
内記 トヨ(前郷)

「西和賀農業賞」表彰式

西和賀農業まつり実行委員会から委嘱された表彰委員会は毎年、まつり会場で農業経営・農業生産・農業生活および組織活動部門などにおいて優秀な成績を収めた個人・団体を表彰しています。

※敬称略(カッコ内は地区名)



- 29の農家組合が参加し、見た目や具材に工夫を凝らした「おにぎらず」を披露。出来上がったおにぎらずは、来場者に振る舞われました。
- ※カッコ内は農家組合名
- 【最優秀賞】
新道わげしたゝズ(飯下)
- 【優秀賞】
たかはしファミリー
- アランドロン(新田1区)
- 【特別賞】
組合長賞
チーム吹福ーふくふくー(横川目4区)
- ・シエフ賞
村下ギャルズ(村下)
- ・実行委員長賞
チーム五条丸(江釣子6区)



遠野 地域

釜石市農業祭 9月21日(土)・22日(日) in 青葉通り(釜石市大町)



焼きたての厚切りベーコンの試食販売を行いました。会場ではもちまきも行われ、女性部が前日からもちまき用の紅白餅を作り、2日間で餅2019個とピーマン・シイタケ各500袋がまかれ、イベントを盛り上げました。

JAふれあい農業祭 10月14日(月・祝) in 宮守支店前駐車場(遠野市宮守町)



- 1 来場者のために、懸命にお餅をついた農家組合長さん
- 2 「いわて純情むすめ」が付きたてのお餅を振る舞いました
- 3 たくさんの来場者で賑わいました



農産物 展示品評会

JAでは、農業に対する理解と認識を高め、農業技術交換と生産意欲向上を目的に、農産物展示品評会を農業まつりに合わせて開催しています。本店で行われた「第21回農業まつり」では、4地域から組合員の皆様から丹精込めて育てた自慢の農作物の出品を頂き、盛大に開催しました。受賞者は次の通りです。



米および雑穀部門 (総出品数143点)

- 最優秀賞**
・照井 勉(湯本) 玄米・ひとめぼれ
- 優秀賞**
・小原 キヨ(矢沢) 玄米・ひとめぼれ
・菅原 一(東和町) 玄米・ひとめぼれ
・中島 賢治(湯本) 玄米・ひとめぼれ
・菊池 長悦(遠野) 玄米・いわてっこ
・高橋 弘務(西和賀) 玄米あきたこまち
- 優良賞**
・神山 勝彦(矢沢) 玄米・ひとめぼれ
・及川 徹(湯本) 玄米・ひとめぼれ
・高橋 淳一(湯本) 玄米・ひとめぼれ
・八重樫正昭(太田) 玄米・ひとめぼれ
・門岡 将(東和町) 玄米・ひとめぼれ
・新田 庸(遠野) 玄米・いわてっこ
・鬼原 寿一(遠野) 玄米・銀河のしずく
・農業組合法人みずおし(北上) 玄米・銀河のしずく
・伊藤 隆央(大迫町) いなぎび
・奥寺 敏子(遠野) 金時豆

野菜部門 (総出品数176点)

- 最優秀賞**
・農事組合法人HHA泉畑(太田) ピーマン
- 優秀賞**
・板倉 健一(東和町) ピーマン
・瀬川みどり(石鳥谷東) ねぎ
・高橋 正徳(北上) さといも
・川村 順行(矢沢) かぼちゃ
・阿部 和子(遠野) ミニトマト
- 優良賞**
・三宅 勇造(遠野) ピーマン
・中村 光喜(石鳥谷東) ねぎ

果実の部 (総出品数33点)

- 最優秀賞**
・昆野 恵美(さくら)
- 優秀賞**
・多田 正八(さくら)

花卉の部 (総出品数52点)

- 最優秀賞**
・千田 悟志(岩崎) 小菊
- 優秀賞**
・菊池 武(北上) シクラメン

特産の部 (総出品数13点)

- 最優秀賞**
・八重樫誠光(和賀町) 菌床しいたけ
- 優秀賞**
・小松 礼子(和賀町) 菌床しいたけ

穀類の部 (総出品数7点)

- 最優秀賞**
・千葉 欣哉(さくら)
- 優良賞**
・玄米・銀河のしずく

※敬称略(カッコ内は支店名)



果実部門 (総出品数46点)

- 最優秀賞**
・小原 忍(東和町)
- 優良賞**
・高橋 克典(太田)
・浅沼 慶宣(東和町)
・伊藤 忠志(石鳥谷東)
・小原 克巳(石鳥谷東)
・西洋梨・ラ・フランス
・佐藤 長英(矢沢)
・ブドウ・シャインマスカット

花卉部門 (総出品数54点)

- 最優秀賞**
・内記 俊一(西和賀) リンドウ・深山秋
- 優良賞**
・岩手園芸(矢沢) リンドウ・蒼孔雀
・高橋富美子(西和賀) リンドウ・蒼秋の風
・千田 悟志(北上) 小菊・おはじき
・高橋 忠孝(北上) 小菊・さおり
・むらさきの園芸(北上) シクラメン・ドリーム

特産品部門 (総出品数30点)

- 最優秀賞**
・佐藤 洸樹(矢沢) 菌床しいたけ
- 優良賞**
・金澤 富一(東和町) 菌床しいたけ
・佐藤 直子(矢沢) 菌床しいたけ
- 優良賞**
・佐藤 英樹(矢沢) 菌床しいたけ
・金澤 富一(東和町) 菌床しいたけ
・白澤 貴(大迫町) 菌床しいたけ
・佐野 泰彦(遠野) 菌床しいたけ

※敬称略(カッコ内は支店名。北上・西和賀・遠野は地域名)

北上地域農業祭農産物共進会

「第26回北上地域農業祭」で行われた農産物共進会では、北上市内から組合員の皆様から腕によりをかけた農作物を出品頂きました。受賞者は次の通りです。

野菜の部 (総出品数99点)

- 最優秀賞**
・及川 京一(二子) 二子さといも
- 優良賞**
・八重樫祐悦(岩崎) ピーマン
・高橋 重雄(和賀町) ねぎ



幼児食の大切さを学ぶ わいわい子育てフリースペース



講師が考案したレシピを試食する親子

J Aは毎月1回、農協野田神社「洗心館」(花巻市南新田)で子育て支援事業「わいわい子育てフリースペース」を開いています。

9月25日は完全予約制の幼児食教室を開き、親子5組11人が参加しました。講師は奥州市の「Cafe Unma」の及川麻梨絵さんが務め、調理のデモンストレーションを行いながら参加者に分かりやすく説明。実際に説明したレシピの「れんこん汁」や「さば缶野菜炒め」、「りんごの天ぷら」など4品を試食として提供し、子どもたちは「おいしい」と話しながらうれしそうに試食しました。参加した鎌田めぐみさん(41)は「簡単にできて、体に安心なレシピを教わり参考になった。レポートリーの幅が広がった」と話しました。

来年2月19日には、今年度2回目の幼児食教室を開く予定です。



児童がハロウィーンに向けてカボチャで工作 ちゃぐりんスクール



一生懸命カボチャで工作をする児童

J Aは10月12日、J A総合営農指導拠点センター(花巻市野田)で今年度4回目の食農教育事業「ちゃぐりんスクール」を開きました。

雨天のため、児童が5月に植えたサツマイモや米を事前にJ A職員や(農)遊新の高橋新悦代表理事が収穫している作業風景をビデオで流し、児童にどのように収穫されているのかを伝えました。児童は前回のスクールで収穫したおもちやカボチャなどでハロウィーンに向けてジャック・オー・ランタンを制作。思い思いに画用紙やハサミ、ペンなどを用いて工作しました。

J A職員は米などに関するクイズも出題し、児童は理解を深めました。

地域、農業の活性化へ 遠野緑峰高校農業機械贈呈式



菊池校長に目録を手渡す高橋組合長(右)

J A共済連岩手とJ Aいわて花巻は10月16日、遠野市の県立遠野緑峰高校にホイールローダーの農業機械一式を寄贈しました。

同校の校長室で贈呈式を開き、高橋勉組合長が菊池勇校長に目録を手渡しました。高橋組合長は「農業の活性化や新しい農業のために頑張ってもらいたい」と話しました。菊池校長は「長く有効に活用して農業教育の充実に努める」とあいさつ。同校農業クラブの萩野白蘭会長(16)は「地域農業に貢献できるように学習に励む」と話しました。

寄贈した農業機械は、J A共済における「地域・農業活性化積立金」を活用して購入しました。

稲作について理解深める 上郷小学校5年生が稲刈り体験



はせ掛けを教わりながら体験する児童

上郷支店は10月9日、遠野市立上郷小学校5年生11人やJ A職員、地域の農家、児童の祖父母との稲刈り体験を行いました。

5月に菊池正則さんの田んぼ8aに、児童が手作業で植えた「ヒメノモチ」の稲刈りとはせ掛けを体験。菊池愛美さん(10)は「稲を刈るのは初めてで最初は全く刈れなかったが最後にはたくさん刈れてうれしかった」と笑顔を見せ、菊池正則さんは「子どもたちに田植え、稲刈りを通して農業に関心を持ってほしい」と話しました。

収穫した米は、11月下旬に夢産直かみこうで販売体験を行うほか、12月に同校の収穫祭で振る舞う予定です。

香り華やか遠野産ホップ生ビールを堪能 初飲み会を開催



談笑する遠野ホップ農協の佐々木悦男組合長(左)

遠野市とキリンビール(株)との協働プロジェクト「TKプロジェクト」は10月28日、同市で遠野産「2019一番搾り」とれたてホップ生ビールin遠野」初飲み会を開きました。

ホップは「ビールの魂」とも呼ばれ、ビールに香りや苦みを与えます。通常のビール造りではホップを収穫後、品質を保つため乾燥させて使用しますが、当商品は水分が含まれている状態のとれたてホップを生そのまま凍結し、細かく砕いて使用する特許技術を用いているのが特徴です。

同日は、生産者や関係者など約400人が参加し、搾りたてのビールの喉越しを堪能しました。

農を通し世代交流 大迫保育園がサツマイモ収穫体験



大きいサツマイモに奮闘する園児

花巻市大迫町亀ヶ森の中山間直事業鶴尾集落は10月7日、大迫保育園の園児を招き、サツマイモの収穫を行いました。

この活動は、春に住民がベニアズマの苗を植え、秋に園児と収穫し交流することで、地域の活性化を目指すとともに、集落を守り農地を未来へ残すために10年以上前から行っています。同日は、年長園児13人が畑に入り、自分の頭の大きさほどのサツマイモを収穫しました。収穫後は、出来たての焼き芋を味わい、「とっても甘い」「おいしい」とほ場は園児たちの喜びの声と、それを見守る同集落の構成員たちの笑顔が溢れました。

同集落の菊月眞一代表は「園児との世代交流は元気をもらえ、若返りになって良い。今後も継続していきたい」と話しました。



おいしいお肉 紹介します!

農産物直売所「母ちゃんハウスだあすこ」は、当JAに関するブランド豚・牛を取り扱っています。まだ食べたことがないという方には是非食べていただきたいお肉!今回は、その豚肉・牛肉についてご紹介します。

おすすめ!

茶美豚
(チャーミーポーク)



鹿児島県・岩手県・群馬県の指定生産者によって生産されています。出荷の約60日前から、お茶の成分であるカテキンやイモ類(サツマイモ・キャッサバ)などを配合した茶美豚専用飼料を与えることにより、豚が健康に美しく育ちます。やわらかくうまみのある肉質に定評があります。

おすすめ!

**花巻
黒ぶどう牛**



ブドウの絞りかす飼料を、肥育期間中に「日量300g以上、3カ月以上」給与した黒毛和種。花巻市内の農家で肥育している貴重な牛肉でさらりとした脂と豊かな風味が特徴です。ちなみに「黒ぶどう」は、花巻の偉人・宮沢賢治の寓話「黒ぶどう」からいただき、名付けています。

母ちゃんハウスだあすこ
(花巻市野田335-2)

電話番号:0198-24-2914
営業時間:午前9時~午後6時(12月~2月は午後5時まで)
駐車場:普通車約500台(大型バス駐車場スペースあり)

ぼらーの 広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

投稿を頂いた方の中から
抽選で、今月は

リンゴふじ
をプレゼント!



今月のテーマ **前の私、今の私**

先日、健康診断の結果が手元に届きました。なんと、1年前と比べて体重が10kgも増加していました。
(北上市・ゼルダ)

前は何事も白黒ははっきりしなれば気が済みませんでしたが、主人と結婚をして、時には「グレー」もありだと教わりました。
(花巻市・土禁ちゃん)

最近、長靴の中で足が遊んでいることに気づいて初めて22.5cmを履いてみたらぴったり!私の足、小さくなったの?(西和賀町・フットワーク)

前の私は仕事・家事・育児に追われて毎日ぐったり…。今は、一念発起して資格取得のため専門学校に通っています!
(花巻市・バターもち)

農家でありながら大地に触れていなかった私。今では指先真っ黒、手袋に穴があくまで土いじりしています!
(遠野市・知ったかぶり)

前は働きに出ていた私も、今は家でゆっくりと花の手入れなどをして暮らしています。以前より心にゆとりができて幸せです。(北上市・K.T)

来月のテーマ(1月号掲載)「便利になったなあと思った瞬間」応募締切/12月10日(火)消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。

あなたが以前より便利になったなあと思ったことをエピソードと共に教えてください。

応募方法:①テーマにちなんだお話②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。右記のQRコードからのご応募もできます。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。

●はがき:〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻組織広報課「ぼらーの広場」宛

●メール:polano@jahanamaki.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5名様にプレゼント!

花巻黒ぶどう牛
(300g)



JAいわて花巻
応募フォーム

<https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php>

営農振興

台風19号が通過 JA管内に大きな爪痕残す

10月12日から13日にかけて県内を通過した台風19号により、JA管内には大きな被害が残りました。被害が大きかった花巻市では最大瞬間風速27.8m、北上市では最大瞬間風速21.6mを観測。それにより受けた主な被害とJAの支援策をご報告します。

◆リンゴ

傷果…153ha・846t(うち落果、47ha・273t)

被害額…2億9,000万円

◆ピーマン(露地栽培)

倒伏…21.7ha・133t

被害額…4,900万円

◆ネギ

倒伏・折れ…13.1ha・132t

被害額…3,200万円



◆その他の被害

○雑穀や大豆の倒伏

○ブドウの雨よけビニールの被害(花巻市矢沢地区)

○牛舎の屋根の剥がれ(遠野市)

○野菜の冠水(沿岸地域)

○支店の農業用倉庫のシャッターや屋根の破損

◆支援策

被害を受けられた生産者を対象に、農業経営や生活の早期安定を図るため支援策を講じます。

リンゴ…傷果など訳あり品の販売対応・選果料の補填
ネギ…折れネギ品の販売対応・通常品との価格差補填

園芸

小学生が北上地域二子さといも選果場を見学

北上市立二子小学校の2年生36人は10月24日、同校のそばにある北上地域二子さといも選果場(同市二子町)を見学しました。

児童たちは、選別から箱詰め、出荷されるまでの一連の流れを見学。大きな選果機で、規格毎に選別し箱詰めされる様子に驚き、目を輝かせていました。また、出荷箱に箱詰めされた「二子さといも」を実際に持ち、その重さを



を体験しました。北上地域営農センター園芸販売課の中村善希さんは「多い日は1日で5,000kgを選果する」と説明。昨年の9月下旬に登録を受けた地理的表示(GI)保護制度についても説明し、全国に誇る「二子さといも」の素晴らしさを伝えました。

津志田凱斗くんは「二子さといもは、ネバネバしていて大好き。出荷箱が重くてびっくりした」と話しました。

各グリーンセンター定休日

11月・12月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。

※右記のほかに11月30日(出) (大迫は11月29日(金))が第3四半期決算棚卸しのため休業します。

	11月の定休日	12月の定休日	営業時間
花巻	毎週水曜日	毎週日曜日	8:30~17:00
石鳥谷	11/9(土)/11/23(土)	12/14(土)/12/28(土)	
大迫	土・日・祝日	土・日	
東和	11/2(土)/11/16(土)	12/7(土)/12/21(土)	
北上	11/10(日)/11/24(日)	12/8(日)/12/22(日)	
西和賀	土・日・祝日	土・日	
遠野	11/9(土)/11/23(土)	12/14(土)/12/28(土)	

●お問い合わせ先:営農部生産資材課 ☎0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

JAバンク岩手

サイバーキャンペーン 2019

2019年11月1日(金)～12月30日(月)

新規お取引の方に先着プレゼント!
1つのお取引につき1点お選びください。※お1人様最大3個まで

A

元産新米

・金色の風
・銀河のしずく
のいずれか1つ
プレゼント
※各3合パック
※1人1個まで
※約7,000個

B

よりぞうぬいぐるみ
キーホルダー
かわいい手のひらサイズ
※1人1個まで
※約3,000個

C

YORIZO
よりぞう
ブランケット
※W900×H600mm
軽くてふわふわ、
心地よい肌触り
※1人1個まで
※約2,000個

キャンペーン利用規約

●期間中、次の(1)～(6)のお取引の方を対象に、「金色の風3合パック」「銀河のしずく3合パック」「よりぞうぬいぐるみキーホルダー」「よりぞうブランケット」の4点の中から、1つのお取引につき1点をお選びいただき、先着でプレゼントします(1人最大3個まで。ただし、「よりぞうぬいぐるみキーホルダー」は1人1個まで)。
(1) JAネットバンク、JAカードのいずれかの新規お申込み (2) iDeCoの加入、DC移換、運営管理機関変更 (3) 年金受取口座のご変更 (4) 給与振込口座のご指定 (5) 住宅ローン、リフォームローン、マイカーローン、教育ローン、カードローン、フリーローン(シルバーライフローンを含む)のいずれかを新規お申込み (6) 定期貯金(自動継続)または定期積金30万円以上の新規ご成約(ご継続の場合は30万円以上増額)
●個人の方に限らせていただきます。●定期積金は口座振替による積立のみを対象とします。●定期貯金の預入期間は1年以上、定期積金の契約期間は1年以上とします。●定期貯金はATM・JAネットバンク経由でのお取引についても、通帳等で確認ができれば対象となります。
●景品がなくなり次第終了とさせていただきます。

各種ローン

iDeCo	給与振込
JAネットバンク	JAカード
定期貯金 (新規預入額30万円以上または継続増額30万円以上)	定期積金 (新規契約額30万円以上または継続増額30万円以上) ※口座振替のみ

年金
(受取口座の変更)

新規でうれしいプレゼント!

- 詳しくは、お近くのJAバンク窓口までお問い合わせください。
- | | | | |
|---------------------|----------------------|---------------------|--------------------|
| 本店営業課 ☎0198-23-0984 | 笹間支店 ☎0198-29-2211 | さくら支店 ☎0197-61-0811 | 沢内支店 ☎0197-85-3211 |
| 花巻支店 ☎0198-24-9111 | 石鳥谷支店 ☎0198-45-6331 | 二子支店 ☎0197-66-5051 | 遠野支店 ☎0198-62-2474 |
| 矢沢支店 ☎0198-23-5218 | 石鳥谷東支店 ☎0198-45-3511 | 和賀町支店 ☎0197-73-5111 | 上郷支店 ☎0198-65-2855 |
| 宮野目支店 ☎0198-26-2020 | 大迫町支店 ☎0198-48-3111 | 江釣子支店 ☎0197-77-2511 | 宮守支店 ☎0198-67-3111 |
| 湯本支店 ☎0198-27-2326 | 東和町支店 ☎0198-42-3111 | 岩崎支店 ☎0197-73-7755 | 大槌支店 ☎0193-42-4170 |
| 湯口支店 ☎0198-28-2224 | 北上支店 ☎0197-71-1351 | 横川目支店 ☎0197-72-2311 | 鶴住支店 ☎0193-28-2043 |
| 太田支店 ☎0198-28-2011 | みなみ支店 ☎0197-67-5115 | 湯田支店 ☎0197-82-3135 | 釜石支店 ☎0193-22-2284 |

※「役員室より」はお休みです。

6次産業化視察研修を開催!

6次産業化視察研修を開催します。県外の事例を学べますのでご興味のある方は、ぜひお申込みください。

- 日時
12月4日(水)
午前8時50分～午後4時30分
- 対象
花巻市、北上市、西和賀町在住で6次産業化に興味がある、または取り組んでいる農業者など
- 研修先(秋田県)
・浅舞婦人漬物研究会(横手市)
・(農)美郷サンファーム(美郷町)
・(農)山楽里(横手市)
- 集合場所
①県立農業ふれあい公園駐車場(北上市飯豊3-110)
②北上市役所和賀庁舎(北上市和賀町横川目11-160)
③湯田IC駐車場(西和賀町大渡57)
- 定員
27名
※申し込み多数の場合は、調整させていただきます。
- 参加料
無料
※昼食代1,000円は自己負担
- お申込み期限
11月27日(水)
- お申込み・お問い合わせ
花巻農林振興センター
☎0198-22-4931

JAいわて花巻×Ntour

はなまきキッズ農業塾参加者募集中!

～「いわて銀河プラザ」販売体験と東京ディズニーランド～

【おすすめポイント】

- ★Ntour添乗員とJA職員が同行、お子様のお世話をいたします。
- ★グループ行動を基本とし、仲間と協調することの大切さを学びます。
- ★「市場の見学」や「販売体験」を通じて、農業への知識や理解を深めます。

■旅行日程 令和2年1月8日(水)～10日(金) 2泊3日

■旅行代金 お一人様 65,000円(税込)

■募集対象者 小学校5・6年生

■募集人員 限定30名様(最少催行人員25名様)

■応募締め切り 11月29日(金)

●お問い合わせ 企画部組織広報課 ☎0198-29-4011

●理事会日より

次の議案について審議され、全議案議決されました。

●第10回理事会 開催日：10月29日(火)

■決議事項

第1号議案 米穀共同計算委員の選出について

●監事会日より

次の事項について協議されました。

●第9回監事会 開催日：10月29日(火)

■協議事項

(1) 組合員からの情報提供窓口設置運営要領の廃止について

(2) 令和元年度上半期仮決算監査報告書の作成について

JA自動車共済ご加入の皆様へ

令和2年3月 JA自動車共済のサポート体制が変わります。

更なるご安心をお届けするために

JA自動車共済の新しいサポート体制

事故が発生した際

- ・事故の受付
- ・現場急行(ご要請がある場合)
- ・その後の皆様からのさまざまなご相談など

JAいわて花巻の事故担当者(安心サポーター)が対応

連絡先：事故相談課またはご加入先各支店
※夜間・休日などはフリーダイヤルへ

事故解決に向けて

- ・皆様へのご説明や経過などのご報告
- ・事故状況や損害内容の調査
- ・相手方との示談交渉や共済金支払いなど

JA共済連の「専任スタッフ」が対応

JA自動車共済は、JAいわて花巻とJA共済連が綿密に連携し、皆様へ更なるご安心をお届けしてまいります。これからも、JA自動車共済をよろしくお願いいたします。

私が先生 あなたも先生

Point!

エーコープかつおだしを使って、だし汁を作る事がポイント!
「五目ごはん」一品で、おかず要らずです。



今月の先生

吉田 真澄さん

花巻市柵ノ目在住。最近はおいしい揚げ物料理に挑戦中。料理全般を指導している。食育リーダー「花巻まんまーず」や女性部花巻地域支部湯本支部にも所属している。

五目ごはん

材料 (4人分)

●米.....	3合	水.....	200cc
鶏肉.....	150g	エーコープかつおだし.....	大さじ1
ゴボウ.....	100g	酒.....	大さじ1
ニンジン.....	70g	しょうゆ.....	大さじ1
① しめじ.....	100g	② みりん.....	大さじ1
油揚げ.....	適量	塩.....	小さじ1
こんにゃく.....	適量		

作り方

- 1 ゴボウはささがき、ニンジン・油揚げ・こんにゃくは細切り、しめじは小房にほぐす。
- 2 鍋に②を入れて煮立て、①を入れて時々混ぜながら3~4分煮る。煮汁と具を分けておく。
- 3 釜に米を入れ、煮汁と水(分量外)を3合のメモリまで入れてひと混ぜし、具を平らに入れて炊く。

あなたも先生になりませんか?

JAでは、「生活福祉活動リーダー」を随時募集しております。あなたの知識や技術を地域の方々に伝えてみませんか? 詳しくは、お問い合わせください。

●お問い合わせ 企画部組織広報課
☎0198-29-4011

「生活福祉活動リーダー」とは?

JAでは、生活の知恵や伝承技術、芸術文化活動や健康増進に関わる活動の指導などを行っている方を「生活福祉活動リーダー」として委嘱しています。「生活福祉活動リーダー」には料理のほか、家庭菜園や体操、レクリエーション、生け花など幅広い知識・技術を持った約110人が登録。研修会や講習会などで講師を務めています。農家組合や青年部、女性部などの組合員組織が「生活福祉活動リーダー」を活用して研修などを行う場合、講師料はJAが負担し、皆さまの地域のくらしの活動をサポートします。

各

地域で大いに盛り上がった農業まつり。今月号の特集でも紹介しているように、多くの来場者で賑わいました。今年は台風による農作物の被害が酷く、とても心が痛いと思います。農業まつりを通して、いつも作物を大切に育てている農家さんに改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

〔安達〕

季

節は秋から冬へと変わりつつあります。初冬は、私の好きな野菜の一つでもある長芋の収穫時期でもあります。祖父が栽培する長芋の収穫を今年初めて体験しました。焼いたり、煮物にしたり、すりおろしたり実はかなり万能な長芋。私的には、シチューに入れると、トロツとなりおすすめです!

〔木村〕

35

枚!。私が平成28年10月号から先月の10月号まで、撮り続けた表紙の枚数だ。約3年間、多くの方にご協力いただき、広報誌を創り上げてきた。今でも、一つ一つの撮影が記憶に残っている。撮影風景、交わした言葉さえも。ここで一区切り。今月号から、少しずつパトナタッチだ。どのような広報誌になるだろうか。創り手の私も胸が躍る。〔佐藤〕



編集後記

From Editor's

